本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

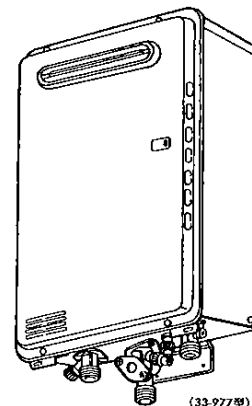
支社	〒	所在地	電話番号
大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	☎大阪 06(586)3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	☎堺 0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	☎高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	☎河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	☎神戸 078(360)3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1	☎京都 075(311)7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	☎和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4-8	☎姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	☎豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5-34	☎草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	☎彦根 0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526	長浜市南呉服町3-4	☎長浜 0749(62)7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

「おねがい：
ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」

SAM8135①

ガス給湯器
33-977/978型

BL認定品　型式名　GQ-242WX
GQ-242WX-T

(33-977型)

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

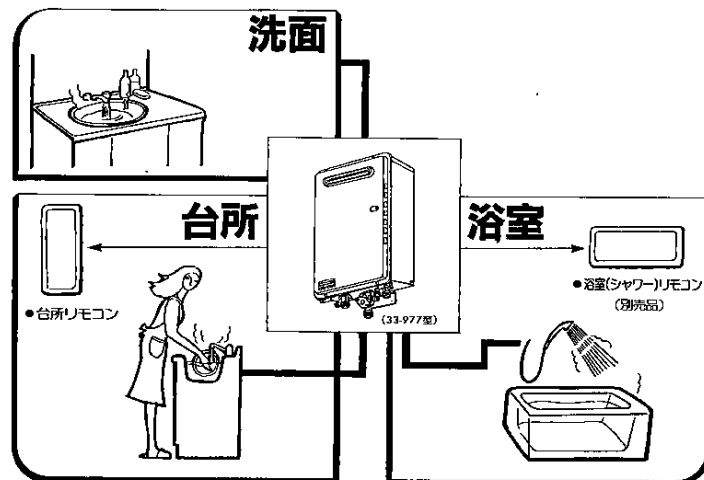
このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

特長・機能の紹介

給湯能力が大きくシャワーと他栓の同時使用も快適です。
またシャワー使用時、一度止めた後再びお湯を使うと、一時的に水が出る冷水サンドイッチ現象を緩和します。
シャワーを浴びながら温度が変化するという不快感が少なくなりました。

給湯の温度や時刻がひと目でわかるデジタル表示になりました。

3 おふろ等への蛇口からの出湯量をブザーでお知らせします。

各部の名まえと扱いかた

● 機器本体（図は33-977型の例です。）

台所リモコン
台所等に取付けるリモコンです。

浴室(シャワー)リモコン（別売品）
浴室内に取付けるリモコンです。

排気口
燃焼排ガスを出します。

表示部

フロントカバー

給気口
燃焼用空気を吸い込みます。

水抜き栓
水抜きの時に使います。

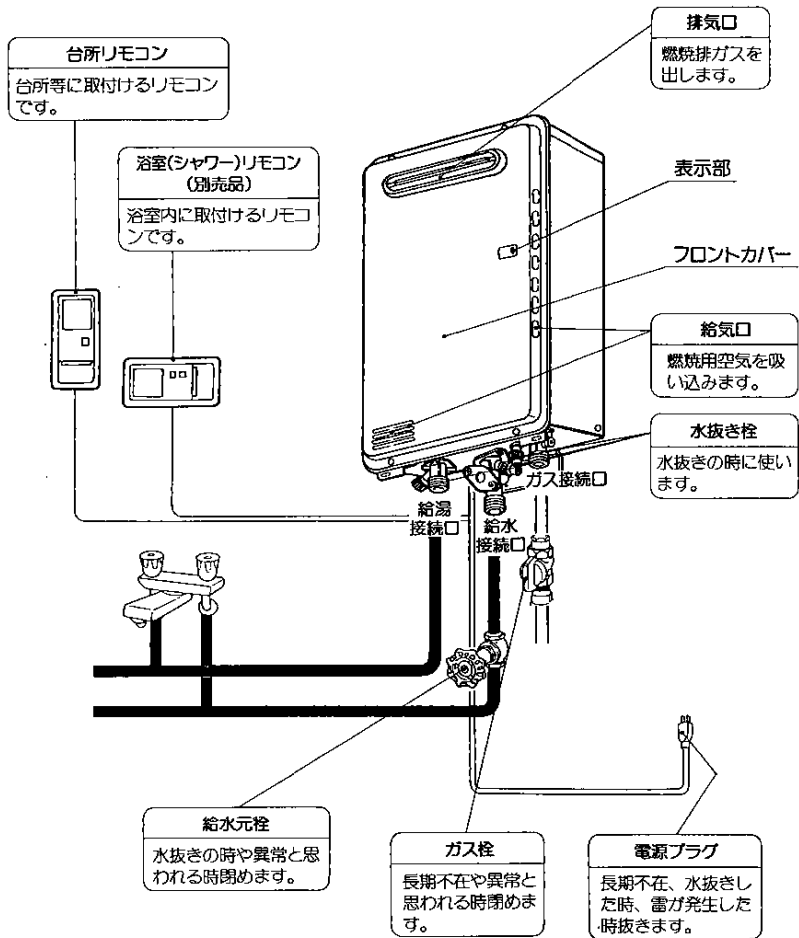
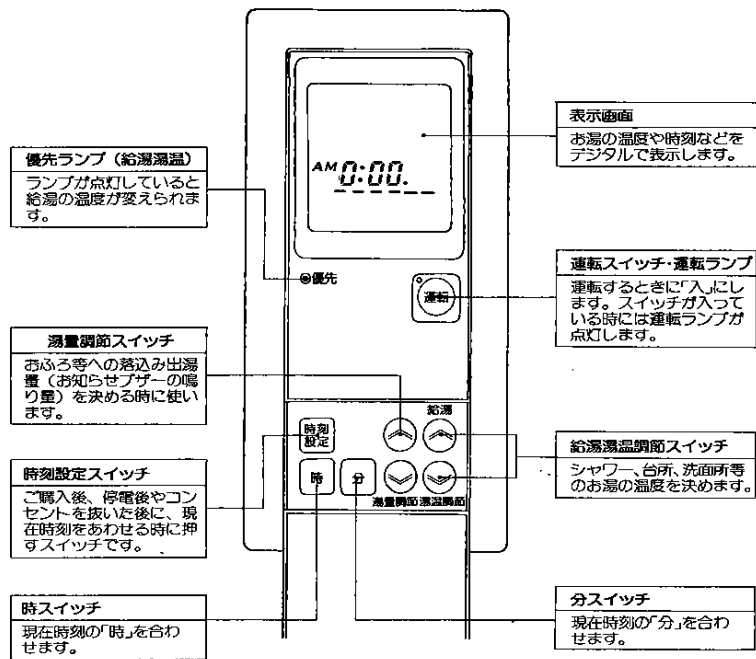
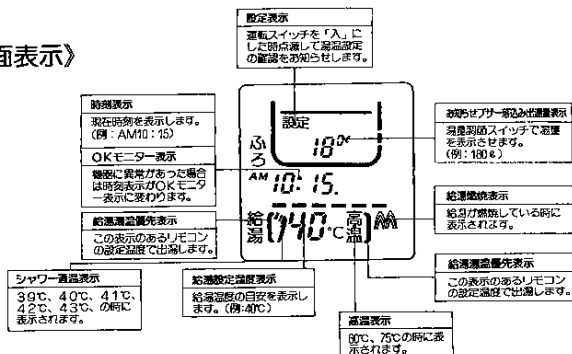
ガス接続口

給湯接続口

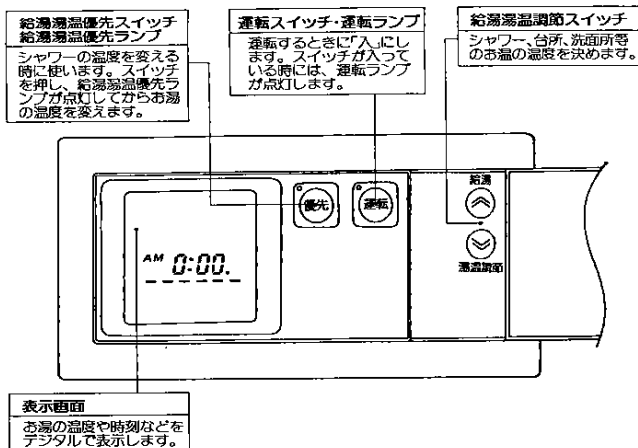
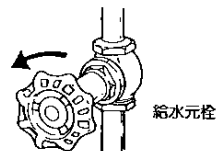
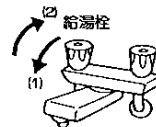
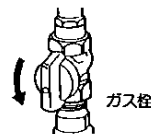
給水接続口

給水元栓
水抜きの時や異常と思われる時閉めます。

ガス栓
長期不在や異常と思われる時閉めます。

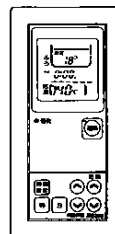
電源プラグ
長期不在、水抜きした時、雷が発生した時抜きます。

● 台所リモコン　〈台所などに取り付けるリモコン〉

初めてお使いいただくときは…

《画面表示》

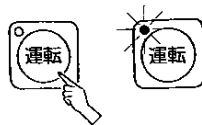
●上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転のときは該当部分が表示されます。

●浴室(シャワー)リモコン〈おふろに取り付けるリモコン〉(別売品)

1 給水元栓を全開にします

2 給湯栓を開け、水の出ることを確認してから閉めます

3 ガス栓を全開にします

4 電源プラグ(機器の周辺にあります)をコンセントに差し込みます

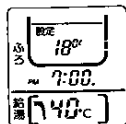
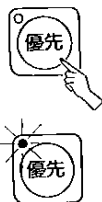
5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

●運転ランプが点灯します。
●表示画面は図のように表示します。

電源投入時には、お湯の温度は
40℃に設定してあります。

使用方法・給湯・シャワー

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯湯温調節スイッチを押して 温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になっています。

★浴室(シャワー)リモコン（別売）でシャワーの温度を変える場合は、給湯湯温優先ランプの点灯を確かめてください。浴室湯温優先ランプが点灯していない場合は、給湯湯温優先スイッチを押し、給湯湯温優先ランプの点灯を確かめてから、湯温設定してください。

★台所リモコンと浴室(シャワー)リモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

(台所リモコン)　(浴室(シャワー)リモコン)

1. たとえば台所リモコンで、60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。

湯温調節 ⊕

給湯[60℃ 高温]　給湯 60℃ 高温

湯温調節 ⊖

2. 次に、浴室(シャワー)リモコンで42℃に設定すると、画面は右のように変わり、約42℃のお湯が出てきます。

給湯 42℃　給湯[42℃]

3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時

4. 台所リモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は ／ 浴室(シャワー)リモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

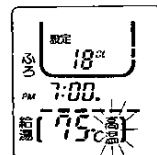
(台所リモコン)．(浴室(シャワー)リモコン)　(台所リモコン)　(浴室(シャワー)リモコン)

給湯[60℃ 高温]　給温 60℃ 高温　給湯 42℃　給湯[42℃]

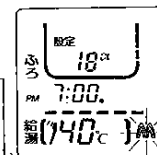
ご注意
●この場合、シャワーを浴びると危険です。
●1.で75℃に設定していた場合も60℃に強制的に切り替わります。

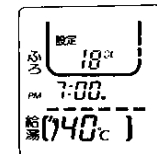
●温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。
シャワー適温範囲時、39℃～43℃には ⺅ マークが出ます。

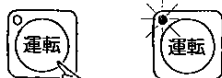
ご注意!
60℃、75℃の時は 高温 という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中湯温を変えるとやけど等非常に危険です。)

給湯栓を開けます

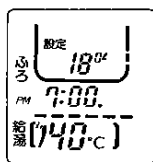
●画面の給湯部に（ ♨ ）が表示され、お湯が出ます。

●使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
●給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
●ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。

給湯栓を閉めます

●バーナーが消火し、画面の給湯部の（ ♨ ）が消えます。

ご注意
●水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
●停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

●湯量調節のしかた
●台所リモコンの湯量調節スイッチは主におふろへの落としこみ時に使用でき、落としこみ出湯量を設定し、給湯栓（蛇口）を開ければ、あとは設定量になるとブザーでお知らせします。ブザーが鳴ると給湯栓（蛇口）を閉めてください。

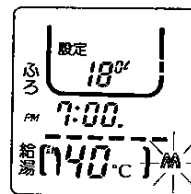
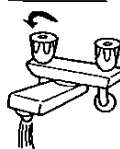
1 運転ランプが点灯していることを確かめます

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 おふろ等の落としこみ出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）を調節します

●台所リモコンのふたを開けて湯量調節スイッチで落込み出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）を決めます。
●湯量設定は、40-80-120-140-160-180-200-220-250-300-350-400-500-700-900-990 ℓで変化します。（990ℓの表示の場合は、ブザーは鳴りません）
●運転スイッチを押すと最初180 ℓが表示されます。

ご注意!

★給湯栓（蛇口）を開ける前には必ず設定湯量の確認（変更したい時は変更する）をしてから、給湯栓（蛇口）を開けてください。

★給湯・シャワー使用中は湯量調節をしないでください。使用中に調節しますと表示はかわりますが設定湯量はかわりません。

3 おふろ等への落込み用の給湯栓（蛇口）を開けます

4 ブザーが鳴ると給湯栓（蛇口）を閉めます

★出湯量は、完了をお知らせするだけですので、ブザーが鳴れば給湯栓（蛇口）を閉めてください。

ご注意

★おふろ等へ落込み中に台所等で使用しますと、おふろの出湯量（お知らせブザーの鳴る湯量）が台所等で使用した分だけ少なくなります。

使用方法・時刻設定

★停電後は0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。
●台所リモコンのふたを開けて操作します。

1 時刻設定スイッチを押します

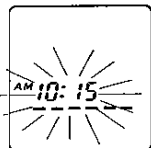
●スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時　分スイッチで、現在時刻を合わせます

●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
押し続けますと、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM（午前）とPM（午後）を間違えないように！

3 時刻設定スイッチを再度押します（点滅が止まります）

4 時刻合わせができました

●時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。

使用方法・凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

●この機器は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが機器内を保温します。
●この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

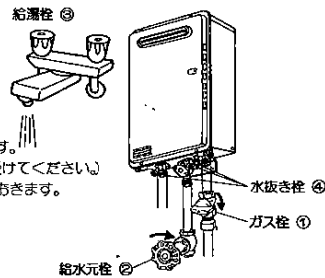
●通水による方法

●この場合は機器本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
①運転スイッチを「切」にし、ガス栓をしめます。（電源プラグは抜かないでください。）
②給湯栓をあけ1分間に約200cc以上（牛乳ビン1本ぐらい）（特に寒い日は多目に）を流し放しにしておきます。
※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

●機器内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

●水抜きの順序
①運転スイッチを「切」にします。
②電源プラグを抜きます。
③ガス栓①を閉めます。
④給水元栓②を閉めます。
⑤すべての給湯栓③を全開にします。
⑥水抜き栓④（3ケ所）を左にまわして開けます。
（水抜き栓から水が出ますので容器等で水を受けてください。）
●再度ご使用になるまでそのままの状態にしておきます。

給湯栓 ③
水抜き栓 ④
ガス栓 ①
給水元栓 ②

●再びご使用になるとき
①水抜き栓④（3ケ所）を閉めます。
②すべての給湯栓③をいったん閉めます。
③6ページの「初めてお使いいただくときは…」にしたがって使用してください。

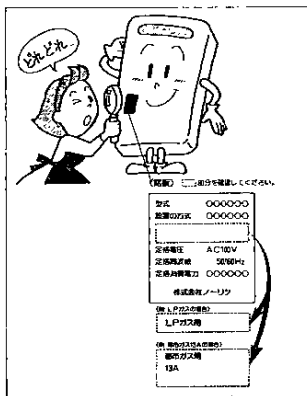
（ご注意）

※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「機器内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

※水抜き栓を左にまわしてあける場合、水抜き栓から水が出ますので容器等で水を受けてください。特に集合住宅の片廊下設置やパイプシャフト（ガス・水道メーターおよび配管）内設置などの場合は必ず行なってください。
※凍結したまま使用しないでください。

必ずお守りください

安全に使用していただくために、必ずお守りください。

使用ガス、電源について

●銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類（ガスグループ）及び電源以外では使用しないでください。

●ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

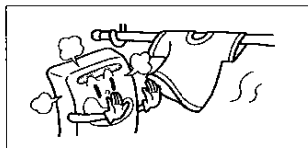
●電源はAC100V、50／60Hzです。

やけどにご注意

●使用中や使用後しばらくは、排気口・排気筒・排気トップとその周辺は高温です。
絶対に手を触れたりしないでください。
小さなお子様のいるご家庭は特に注意してください。

感電事故防止

●電源プラグはぬれた手で、絶対にさわらないでください。

火災予防のために

●給湯器の上や排気口・排気トップの周囲に燃えやすい物（紙・洗濯物・揮発油・スプレー缶など）を置かないでください。

ガス事故防止

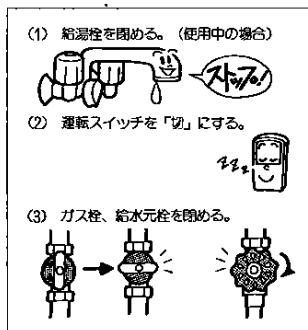
●ガス漏れに気づいたときは、使用を中止して、ガス栓を閉め、速やかに販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。

●万一ガスが漏れたときは、火をつけたり、蛍光灯など電気機器のスイッチの「入／切」や電源プラグの抜き差しをしないでください。

異常時の処置

(1)　給湯栓を閉める。（使用中の場合）

(2)　運転スイッチを「切」にする。

(3)　ガス栓、給水元栓を閉める。

●異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、緊急の場合は左記の処置をし、すぐに販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。

安全に使用していただくために、必ずお守りください。

やけどにご注意

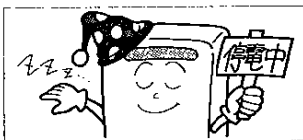
●シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

●シャワーなどを使用して、お湯を止めた後に再度使用するときや、お湯の量を急に少なくしたときは、一瞬熱いお湯がでることがあります。

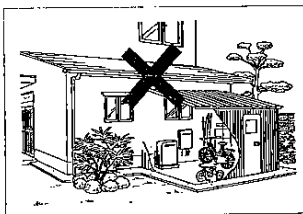
●給湯(シャワー)使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。

雷時の処置

●近くで雷の音が聞こえてきたときは、落雷による電子部品の破損を予防するため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源コードが埋め込まれている場合は、元のブレーカを切ってください。

停電時の処置

●停電したときは、運転が停止します。
●停電後、再通電するとリモコンの時刻表示が《0:00》になります。なお、給湯温度表示、ブザーの鳴る湯量表示も初期状態に変わりますので再度設定してください。

(電源プラグを抜いたときも同じです。)

波板囲い等のご注意

●この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。また波板などによって、囲いをすることもおやめください。

凍結にご注意

●冬期は、凍結による給湯器の破損予防のため必要な処置をしてください。凍結による修理は保証期間内でも有料です。 (☞12ページ)

用途について

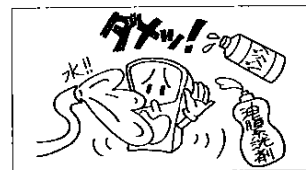
●台所・シャワー・洗面などの給湯以外の用途には使用しないでください。

市販の補助用具使用について

●事故防止のため、この給湯器の純正部品以外は使用しないでください。
●混合水栓をご使用になる場合は出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選定してください。水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

リモコンの分解

●リモコン・給湯器は絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

リモコンの掃除

●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

●浴室(シャワー)リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコンは防水タイプではありません。)

長期間使用しない場合

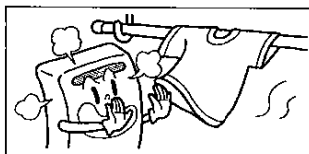
●12ページの「給湯器内の水を抜く方法」により、水抜きを行なってください。

点検・お手入れ

安全にお使いいただくため、点検・手入れを必ず行なってください。

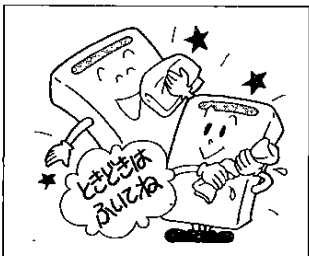
点検・手入れの際のご注意

●給水元栓とガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて、給湯器が冷えてから行なってください。
また、フロントカバーなどは外さないでください。

点　検

●給湯器のまわりに燃えやすい物はありませんか。
●排気口がふさがっていませんか。
●排気トップのまわりに燃えやすい物はありませんか。

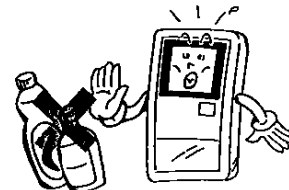
●給湯器および配管から水漏れはありませんか。
●給湯器の外観に異常は見られませんか。

（給湯使用中に点検）
●運転中に給湯器から異常音が聞こえませんか。

お手入れ

●給湯器の外装の汚れは、ぬれた布で汚れを落した後、十分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

●リモコンの掃除

●リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液晶部が乱れることがありますが故障ではありません。)放置しておきますともとの状態に戻ります。

★リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

点検お手入れ後の確認

●点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯栓を開いて機器が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

●機器のご使用に支障がなくても、2〜3年に1回ぐらいバーナーや各部の作動が正常かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための"ひけつ"です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

現象 / 原因	(台所リモコン)優先ランプが点灯しない	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	お湯を止めても給湯燃焼表示(AA)が消えない	給湯燃焼表示(AA)が点灯しない	処置方法	お客さま	販売店または大阪ガス支社
電源プラグがはずれている	○	○						○	プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス栓の開き不十分		○	○	○		○		○	ガス栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分		○	○		○	○		○	給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている		○	○					○	点火操作を繰り返す	*	
水ストレーナの詰まり		○	○		○	○		○	詰まりを除去する		*
断水している		○						○	給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している		○						○	解凍するまで使用を中止する	*	
給気口・バーナ炎口・熱交換器・ノズルの目づまり		○	○	○				○	点検を依頼する		*
安全装置が作動		○	○					○	点検を依頼する(度々作動する場合)		*
電気部品の故障	○	○	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する		*
停　電	○	○	○					○	再通電するまで待つ	*	
浴室(シャワー)リモコンの優先スイッチの「入」「切」が適切でない	○			○	○				浴室(シャワー)リモコンの優先スイッチの「入」「切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの温度にする	*	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

●OKモニターの表示をお調べください。

この機器は不具合を生じたときにその原因をOKモニターで知らせる機能があります。
下表の表示に応じた処置を行なってください。

表示	原　因	処　置
01	給湯を連続60分以上運転したため	運転スイッチをいったん切り、再度押して表示がでなければ使用できます。
10	燃焼を検出しなかったため	
31	入水温度センサー系統の不具合	★
32	出湯温度センサー系統の不具合 バイパスサーボの不具合	★
33	缶体温度センサー系統の不具合	★
61	ファン回転検出系統の不具合	★
70	リモコン系統の不具合	★
72	燃焼検出系統不具合	★

★ 印又は不明な場合は、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説　明
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は流水量が3.5ℓ/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
表示画面(液晶)が乱れている	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0:00になっている。	停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。 なお、温度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をしてください。

仕様

商品の呼び		33-977型	33-978型
種類	設置方式	屋外設置式	
	給湯方式	先止め式	
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火	
水圧	使用水圧	1.0〜10kg/㎠	
	作動水圧	0.1kg/㎠	
最低作動流量		3.5ℓ/分	
外形寸法（高さ×幅×奥行）（㎜）		600×350×170	
重量（本体）		24kg	
接続	給水	R¾	
	給湯	R¾	
	ガス	R½	
電気関係	電源	AC100V(60Hz)	
	消費電力	都市ガス13A 53W・LPガス 57W	都市ガス13A 66W
		凍結予防ヒータ 170W	
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防装置（凍結予防ヒーター、水抜き栓）漏電安全装置、過熱防止装置	

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量（最大消費量）(kcal/h)	出湯能力（能力大）（ℓ/分）上昇温度 25℃	40℃
都市ガス 13A	45000	24.0	15.0
LPガス	3.75kg/h	24.0	15.0

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
◎出湯能力は計算値です。
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
  (1)ガス栓を閉じる。
  (2)給水元栓を閉じる。
  (3)電源プラグを抜く。
  (4)機器の水抜きを行なう。〔水抜き方法は12ページを参照してください。〕

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  1．ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印等）
  2．品名……33-977型・978型（右のようなラベルを機器の正面下部に貼付けてあります。）
  3．現象……できるだけ詳しく
  4．訪問ご希望日

（例）
(N)33-977(U)
大阪ガス株式会社 05

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
  その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。